

職場復歸した人妻が

寝取られ堕ちるまで 2





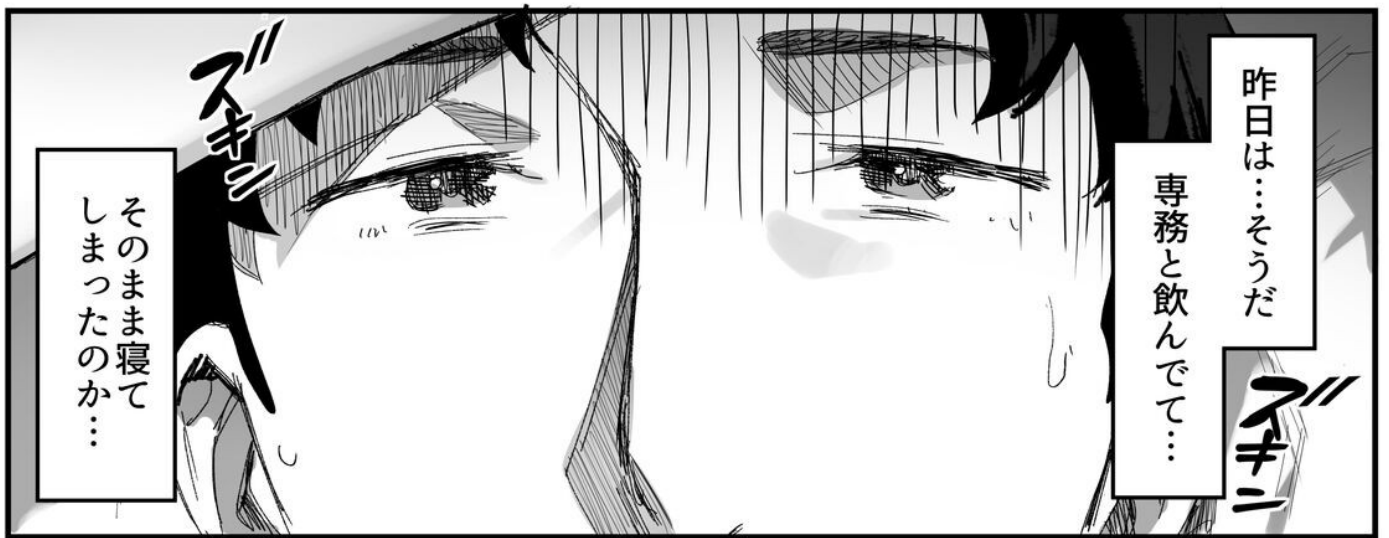
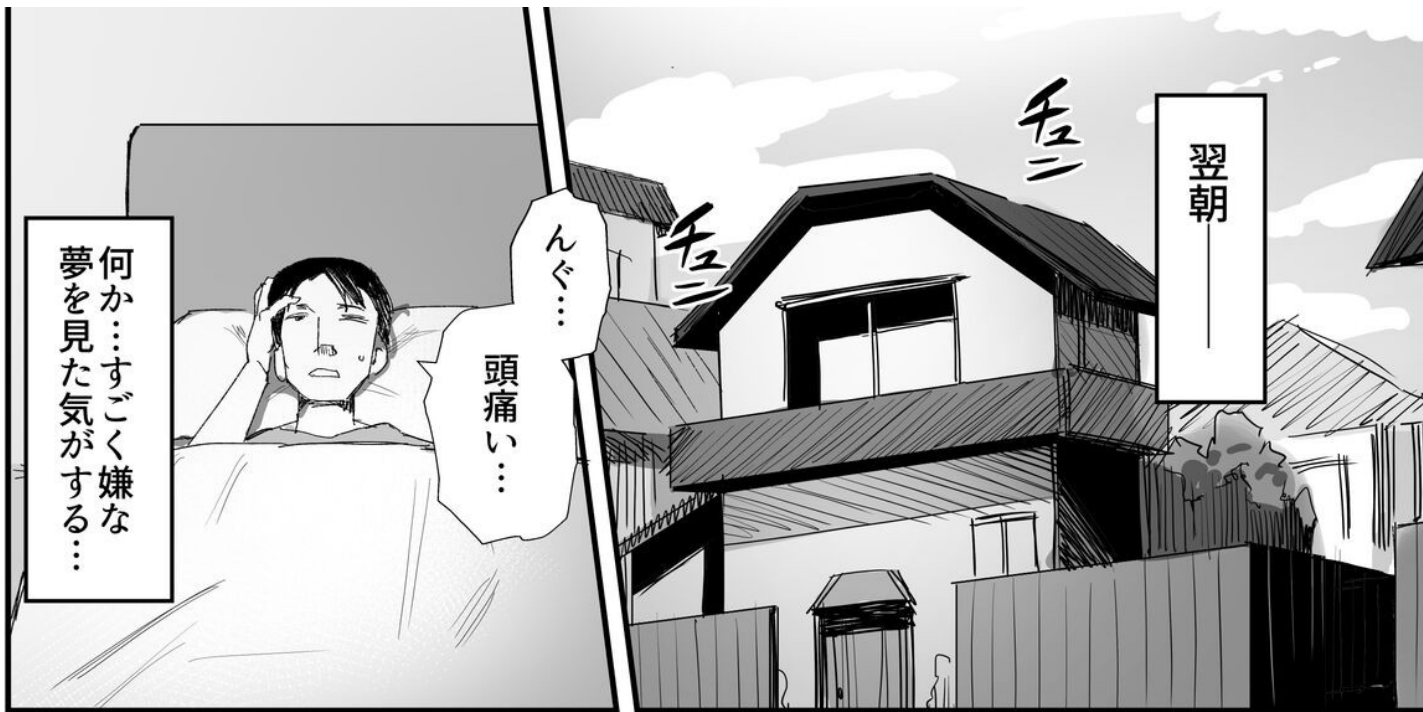
これでもう後戻り  
できませんねっ！

愛してますよ  
朋子さんっ！



私も…  
孝二くんのことっ

あ愛してるのおっ！





あらあなた

おはよう



朋子っ!?

専務っ!?

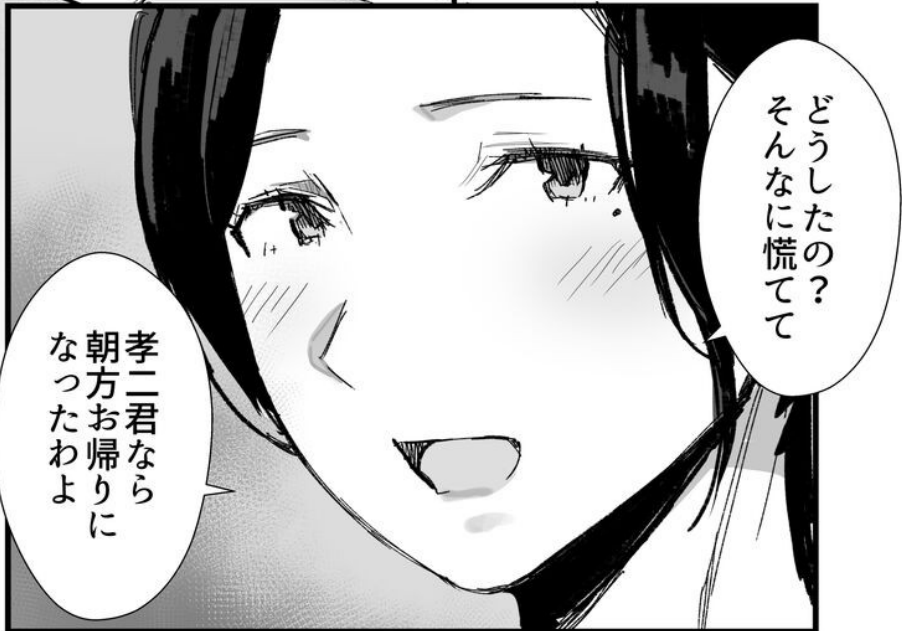


ガキッ



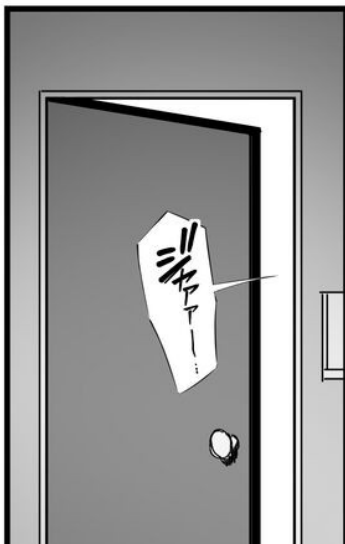
良かった…いつもの妻だ…

ホッ

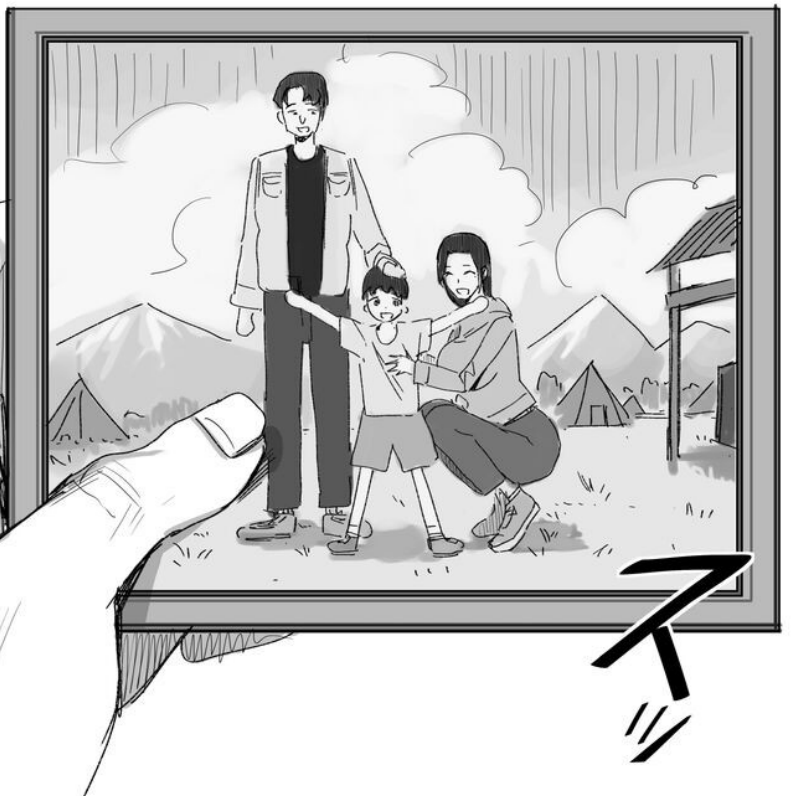
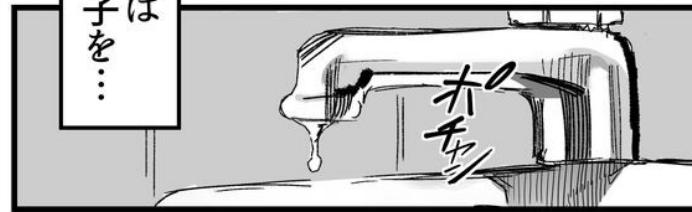


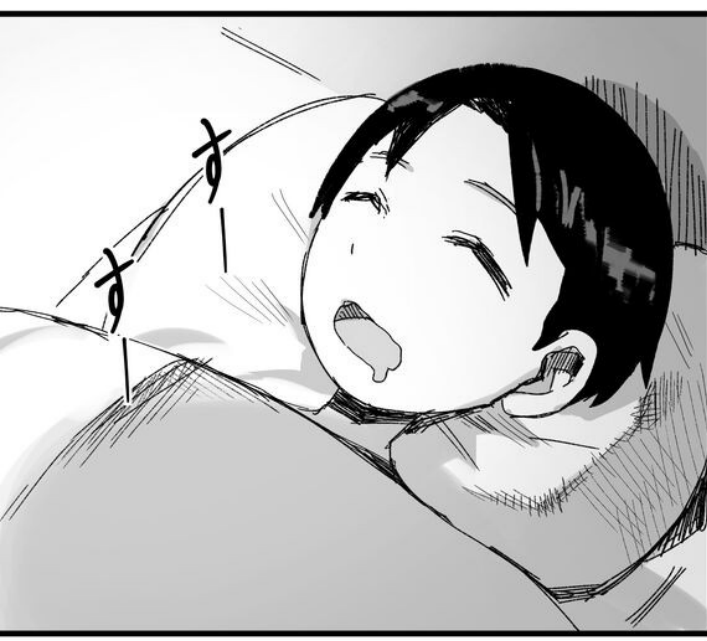
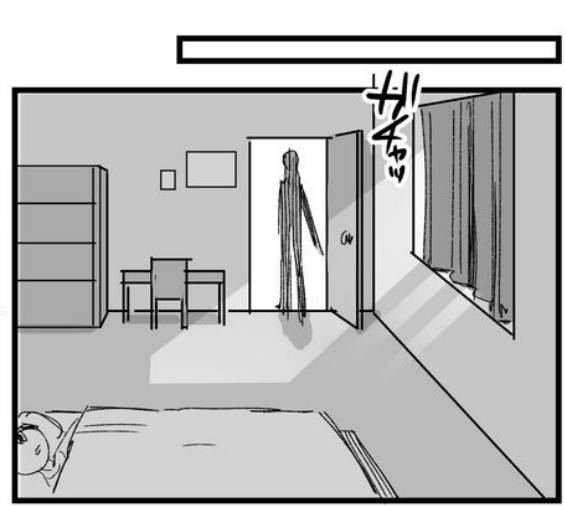
どうしたの？  
そんなに慌てて

孝二君なら  
朝方お帰りに  
なったわよ



酷い顔してるわよ  
顔洗って来たら











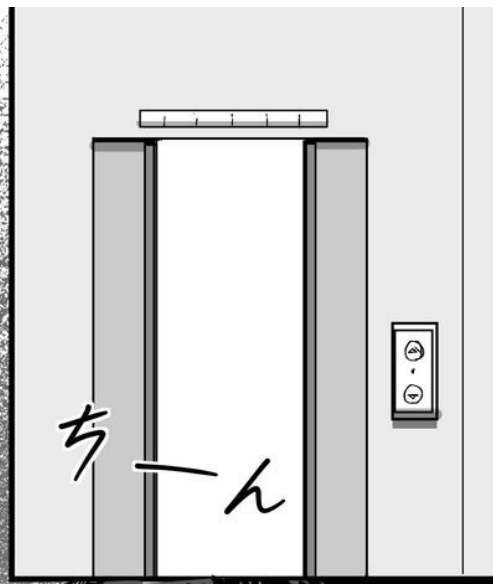
もしっ…

カチ

カチ



カチ



チーン



いま…  
どこ？

あつ…ん  
そうね…

カチ

お昼を一緒に  
どうかたと  
思っ

…朋子？

カチ

カチ



あなた…  
んっええ…

フッ

もしもし

朋子かい  
こつちに来て  
るんだってね



いま会議室に  
向かってるよ

えっ…  
切れちゃった…

フッ

フッ

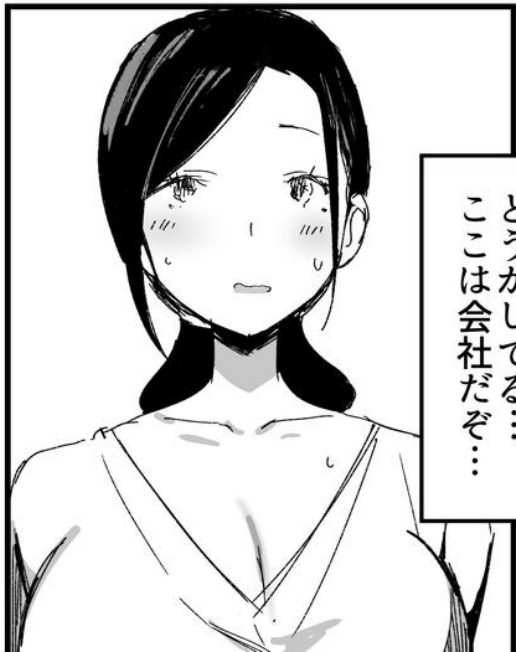
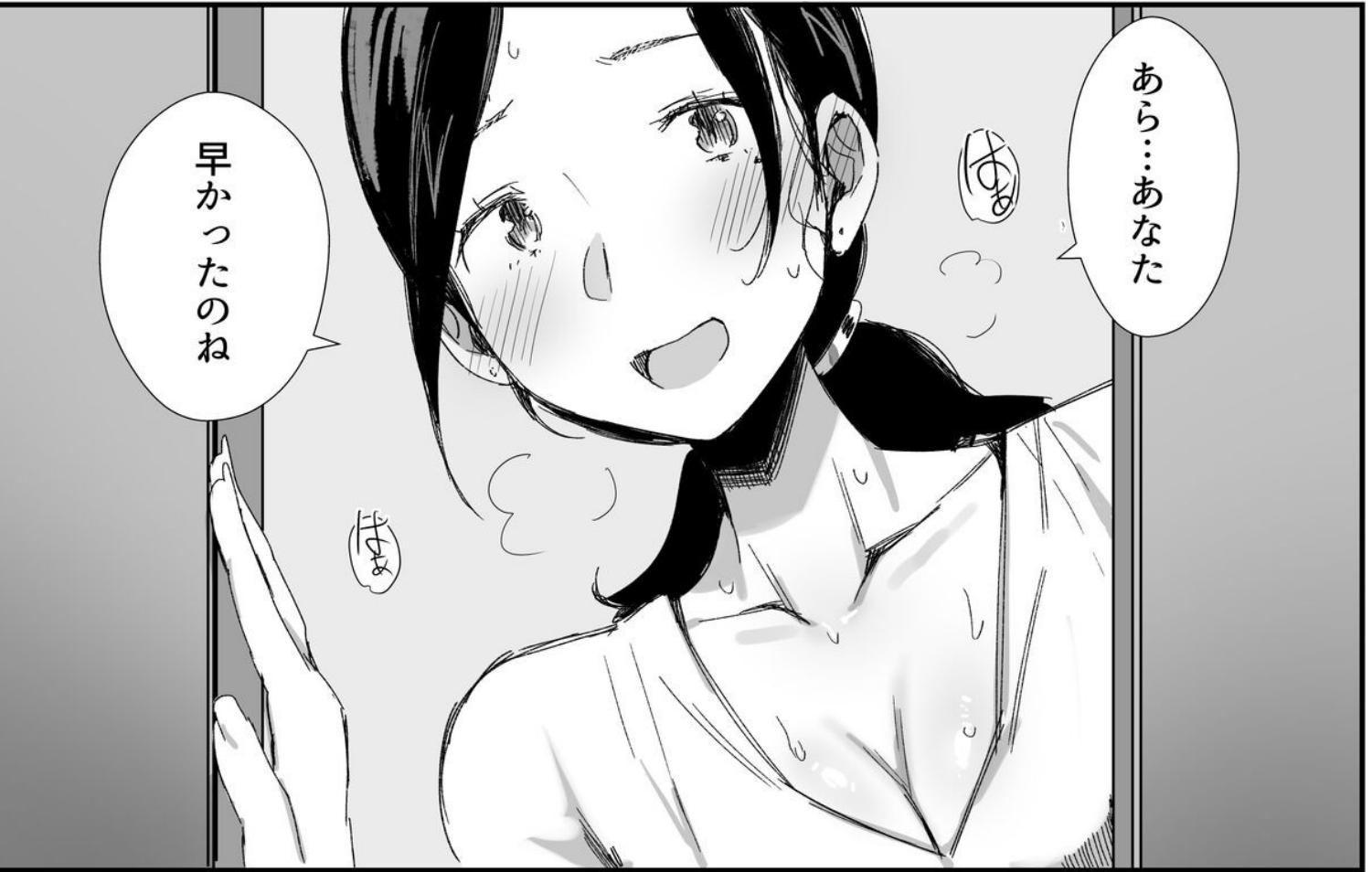


やけに息が荒い  
気がしたけれど：  
電波が悪かった  
だけ：だよな

まさか：  
ここで専務と：

早かったのね

あら：あなた



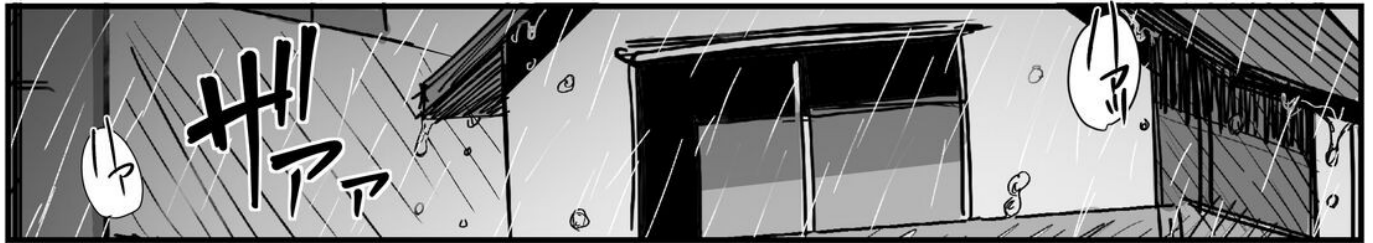
まったく  
どうかしてる：  
ここは会社だぞ：



何を考えて  
いたんだ僕は：



あなた？



僕が一番妻を愛してるんだ... 僕が幸せにするんだ

絶対に妻を誰にも奪われたくない



お二人に  
挨拶だけでも  
と思つて

ええそれで  
偶然近くを  
通つたんで

前に息子の  
運動会があるつて  
お話したのよ



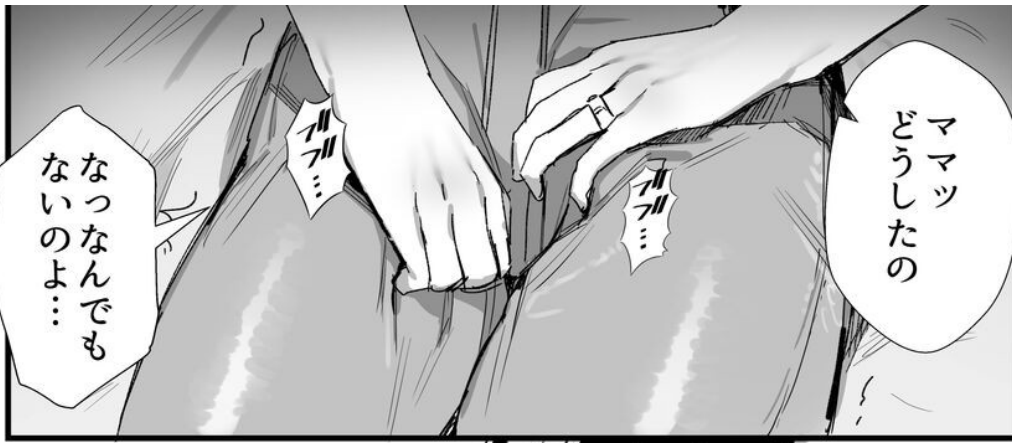
どうして専務が？



お兄ちゃんっ  
僕かけつこで  
いちばんだつたよ

智すごい  
じゃないから

なんで智まで  
懐いてるんだ？



なっなんでも  
ないのよ...

ママッ  
どうしたの



ん...  
さつき運動  
したからかな

ポチ



お顔赤いよ?



うん...  
なんでもないの  
大丈夫よ

そうか...

と...朋子?  
大丈夫か?

ツ!?





運動会  
終わったら  
折り返すから…

…えっええ



取らなくて  
いいのか？



お次の競技は  
親子リレーに  
なります



それに佐野の態度も

ブル

ブル



なんだ？

うっ…

朋子の様子が  
おかしいぞ…？



やはりこの二人…  
何かあるんじゃないか

えっ  
ああうん

パパッ  
僕達の番だよ！

ほら早く

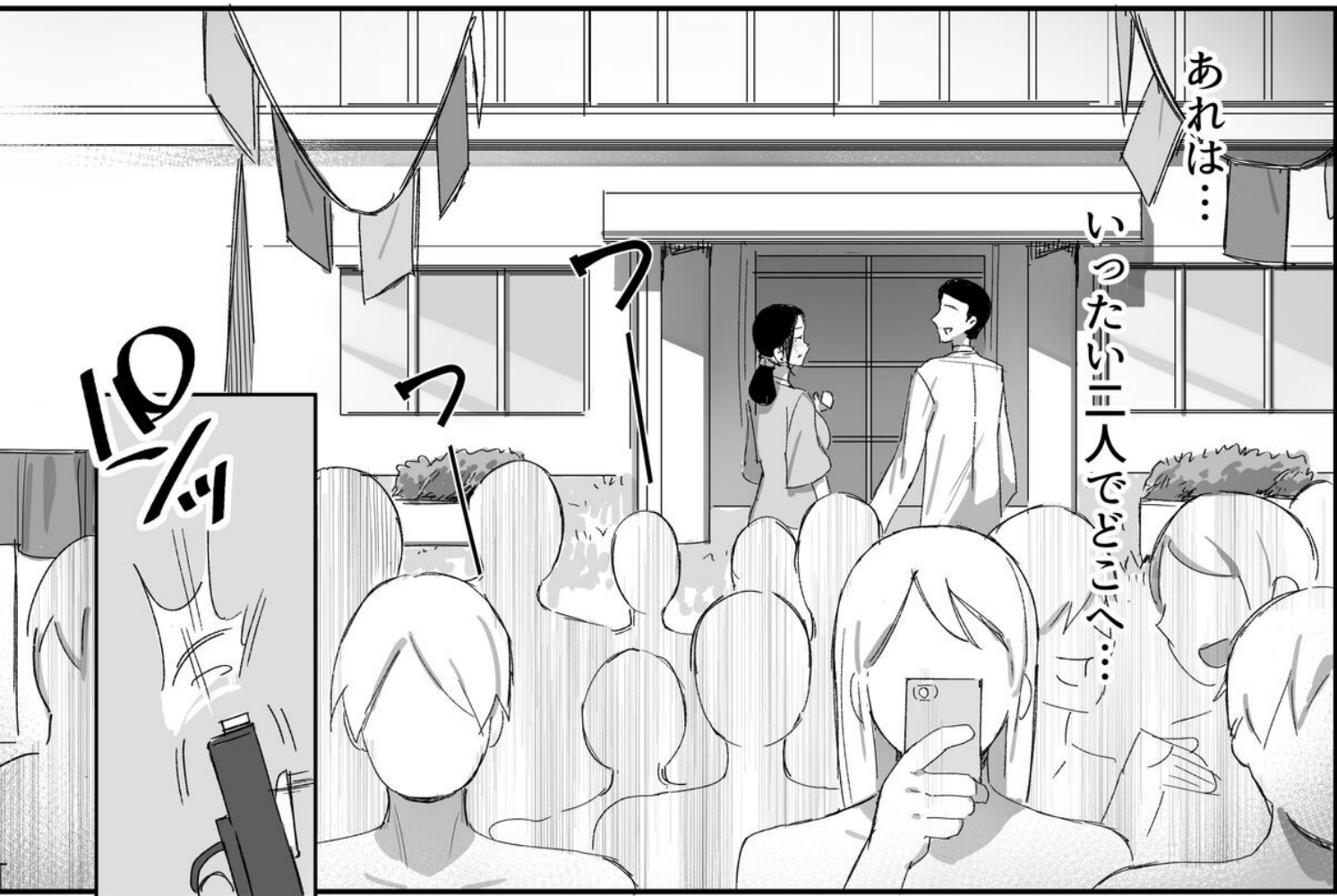




競技に  
参加される方は

係の指示に従い  
お並びください

スタート  
しましたら  
子供へバトンを  
繋いでください



あれは…

いつたい三人でどこへ…

10/4



まさか…本当に…

ダッ







朋子こそこんな所で  
何してたんだ？



オヤ、

あなた…  
こんなところで  
どうしたの？



孝二くんがお腹  
痛いって言うから

トイレまで  
案内してたのよ

なんだ…  
そうか…



変な人ね

いや…  
なんでもないんだ

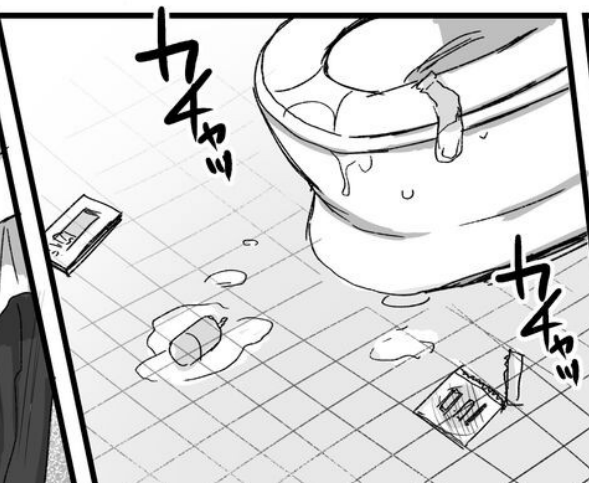
ちょっと  
どうしたの？



ホッ



ズル  
ズル

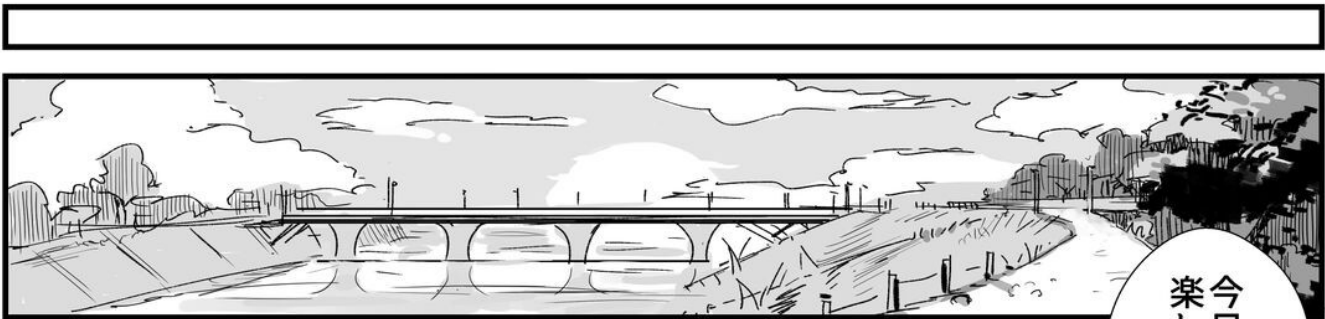


カチャッ

カチャッ

来客・職員用  
御手洗い

ズル  
ズル



今日は運動会  
楽しかったね



うん！



沢山頑張った  
から晩御飯は

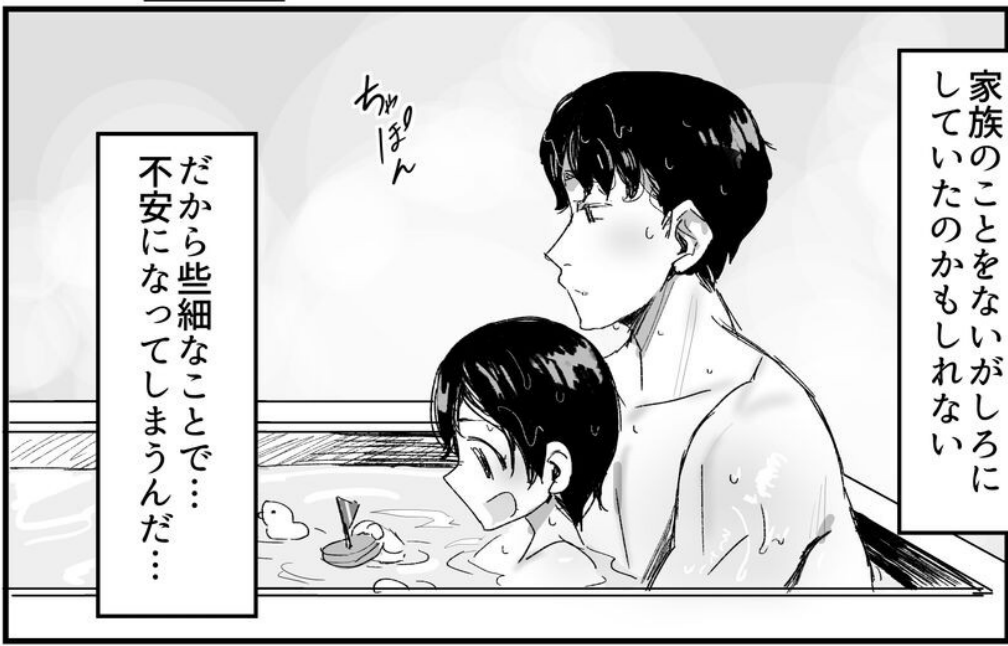
智くんの好きな  
ハンバーグ作って  
あげるね

ほんと？  
やったーっ！





思えば…  
智が生まれてから

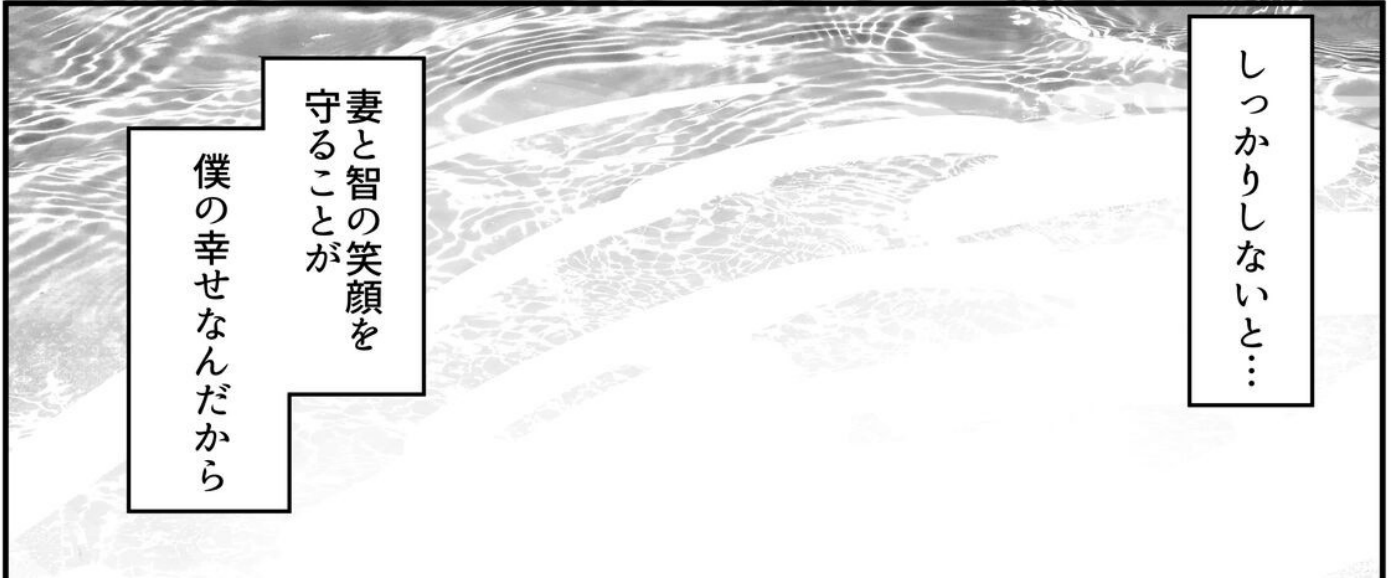


だから些細なことで…  
不安になってしまうんだ…

家族のことをないがしろに  
していたのかもしれない



家のローンや仕事に  
追われるあまり



妻と智の笑顔を  
守ることが  
僕の幸せなんだから

しっかりしないと…







ええ…



ふーん…ここで旦那と寝てるんだ



うん

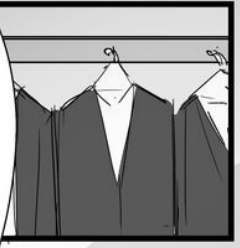
うん



だからいいんじゃないか

でもやっぱり…家じゃん…まずいわよ  
もしも…あつ

嬉しいよ夫婦の寝室に僕を入れてくれて



キリ



いけないこと  
してる感じが

ゾクゾクきてさ

あつんっ

ほらっ 朋子だつて  
興奮してるくせに

ここで…朋子の体に  
上書きしてあげるよ

んっ…あん…

旦那とここで  
してきたこと  
なんて…忘れる  
ぐらいにね…



あつ…

キリ…



んっ  
孝二くん…  
嬉しい…沢山  
気持ち良くして…

それじゃ沢山  
ご褒美を  
あげないとね



ああんっ  
急いで  
来たから…

だいぶ  
汗ばんでるね…



こんなに  
マン汁垂らして…  
それに  
いつもより  
匂いも濃い  
んじゃないか

ふっあっ…  
言わないで  
んっ  
恥ずかしいわ…



ひくっ…  
ああんっ…



んっ…







ああっ朋子っ  
気持ちいいかっ!?

ふくっんっ…♡

んふっ♡  
気持ちいいわッ

ギ  
ニ

ギ  
ニ

ギ  
ニ

ギ  
ニ



んっくうっ♡

すごい…  
孝二くんの

いつもより…  
ンクツ奥に感じる

ああ…肉壁に  
包まれてるようで

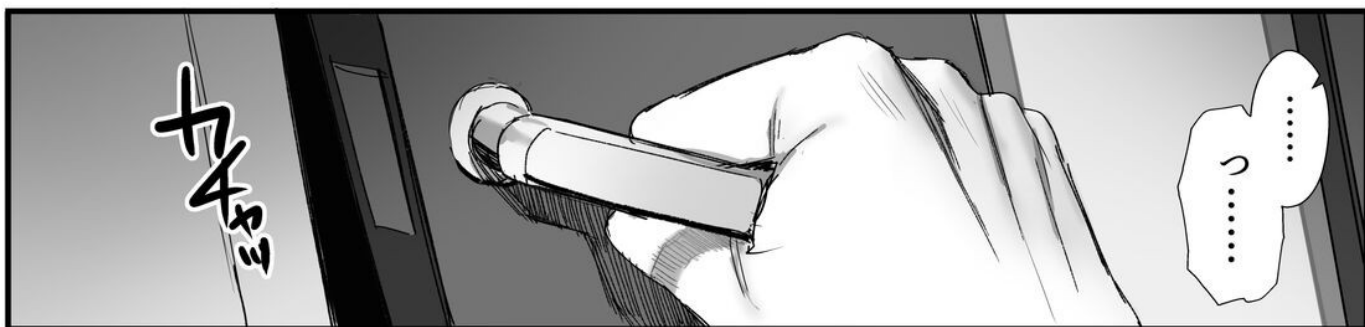
こっちも  
気持ちいいよ…

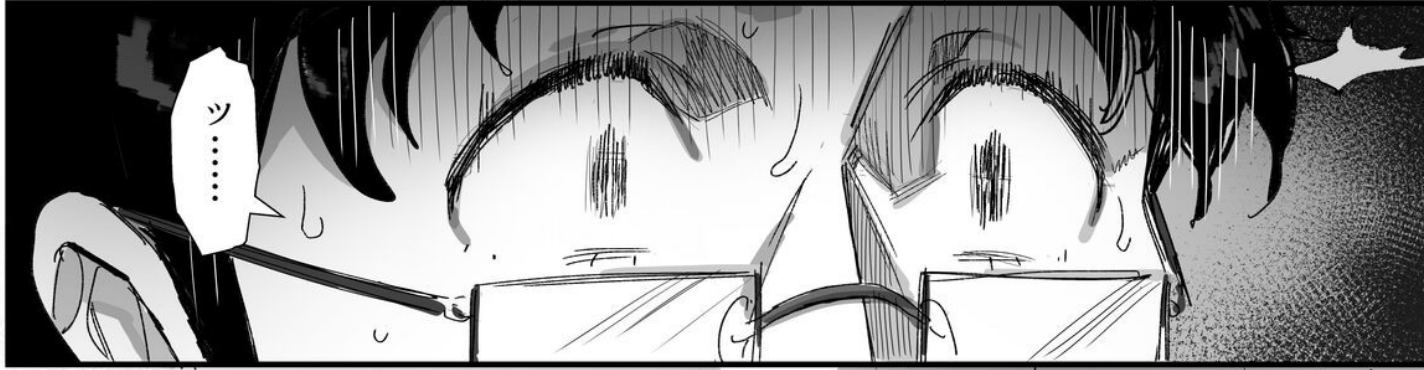
ギ  
ニ

ギ  
ニ

ギ  
ニ

ギ  
ニ







なんて声を…  
あげているんだ…

あっはんっ  
気持ちいいっ

あっ  
あっ

そんな  
淫らな姿を  
見せるような

女性じゃ  
なかったはず  
だろう…

すごくいい顔  
してるよっ！

旦那さんにも  
見せてやりたいなっ！

孝二くん  
おちんぽ  
気持ちいいよおっ！

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あっ  
あっ

あれは誰だ…

僕は君の  
そんな表情  
見たことないぞ…

ズキ  
ズキ

ググ

孝二くんもっ…  
気持ちいい？

ああ  
気持ちいいよ

朋子っ！

んっうれしいっ♡

僕の妻を呼び捨てに…

うっ…イクぞっ！

中につ中に出すぞっ！

ふくうつちようだいっ  
孝二くんのお中にっ

ツ…!?



くはっ!

あっああっ  
ふあああっ



はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

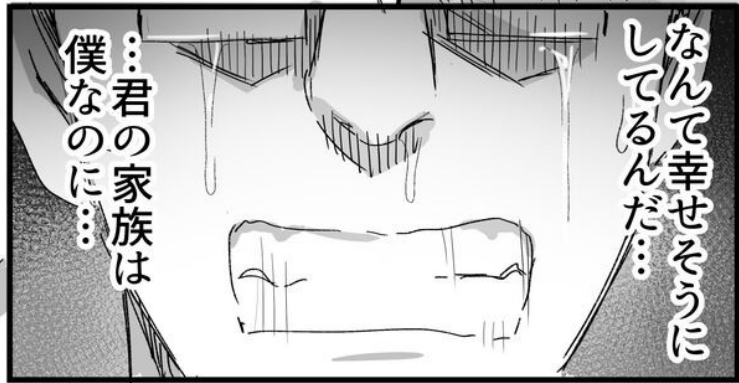




孝二くん…  
私も愛してるわ

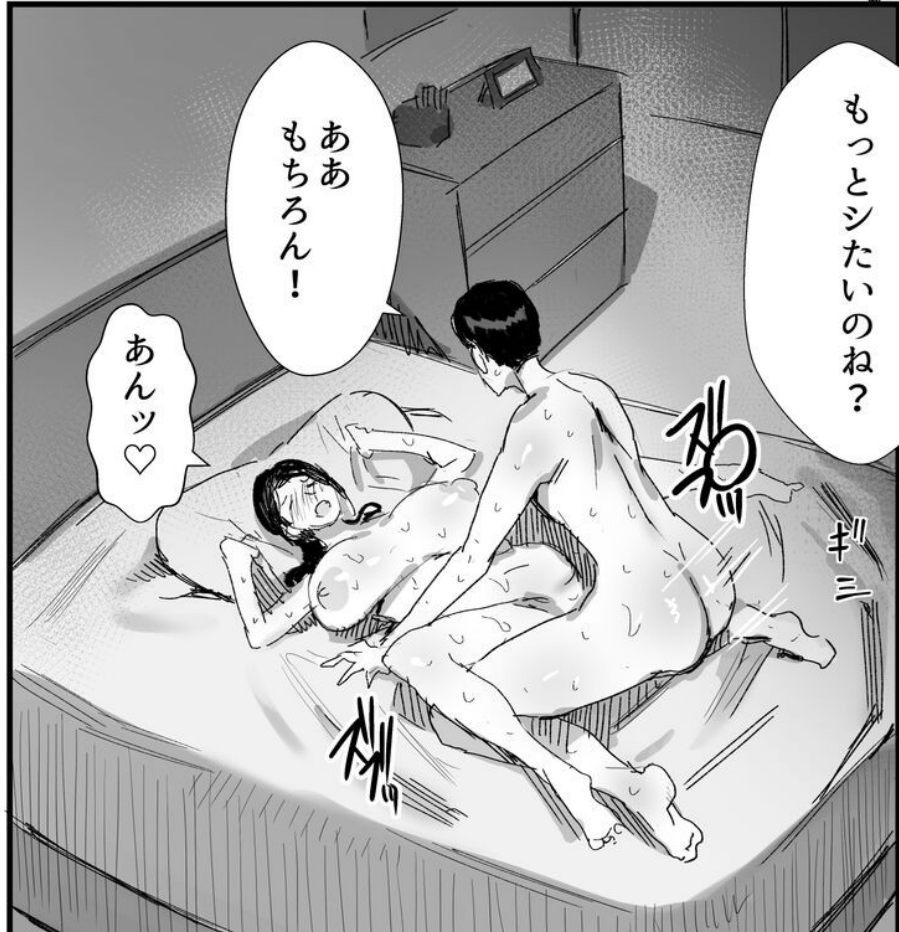
愛してるよ…  
朋子

す



なんて幸せそうに  
してるんだ…

…君の家族は  
僕なのに…



ああ  
もちろん！

あんツ♡

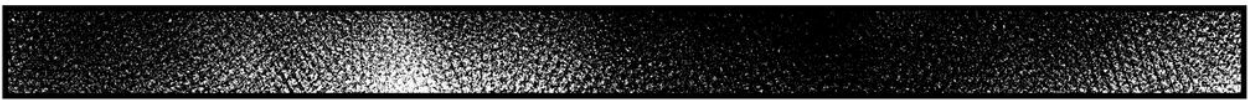
もっとしたいのね？

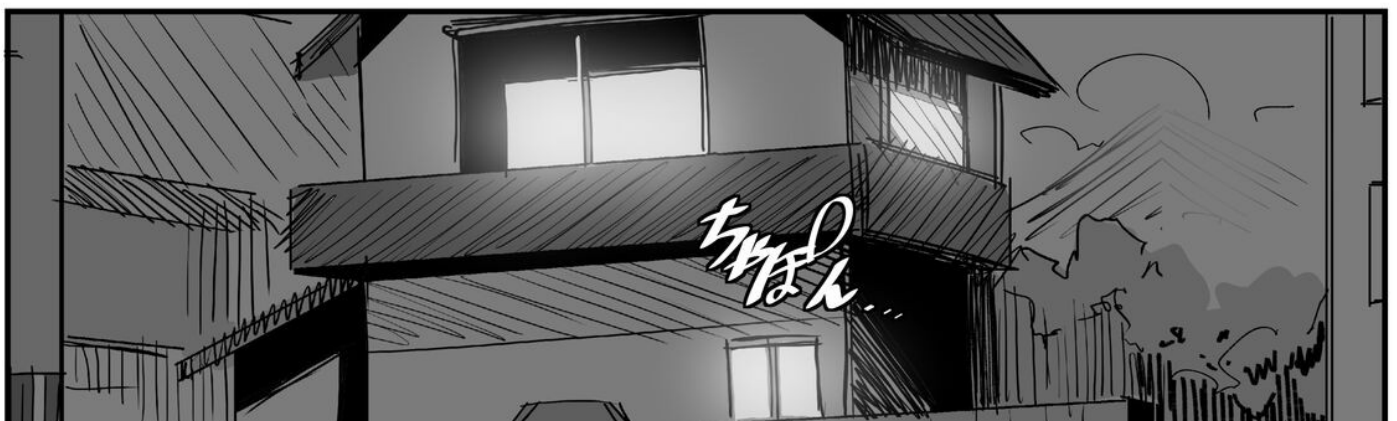
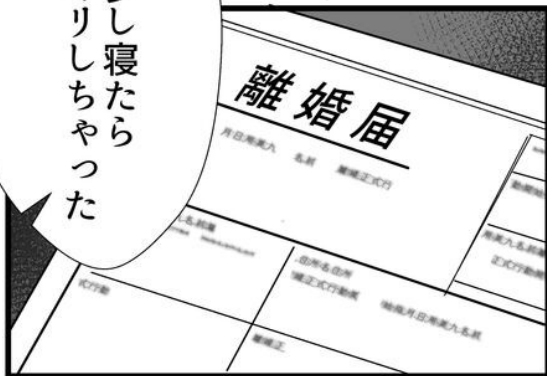


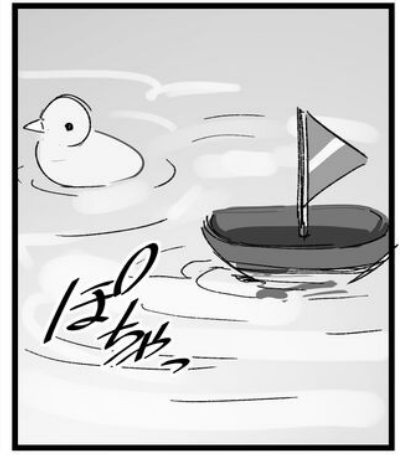
孝二くんの  
まだ大きいままね



結局…僕は  
二人を止めに入ることが  
できなかった…

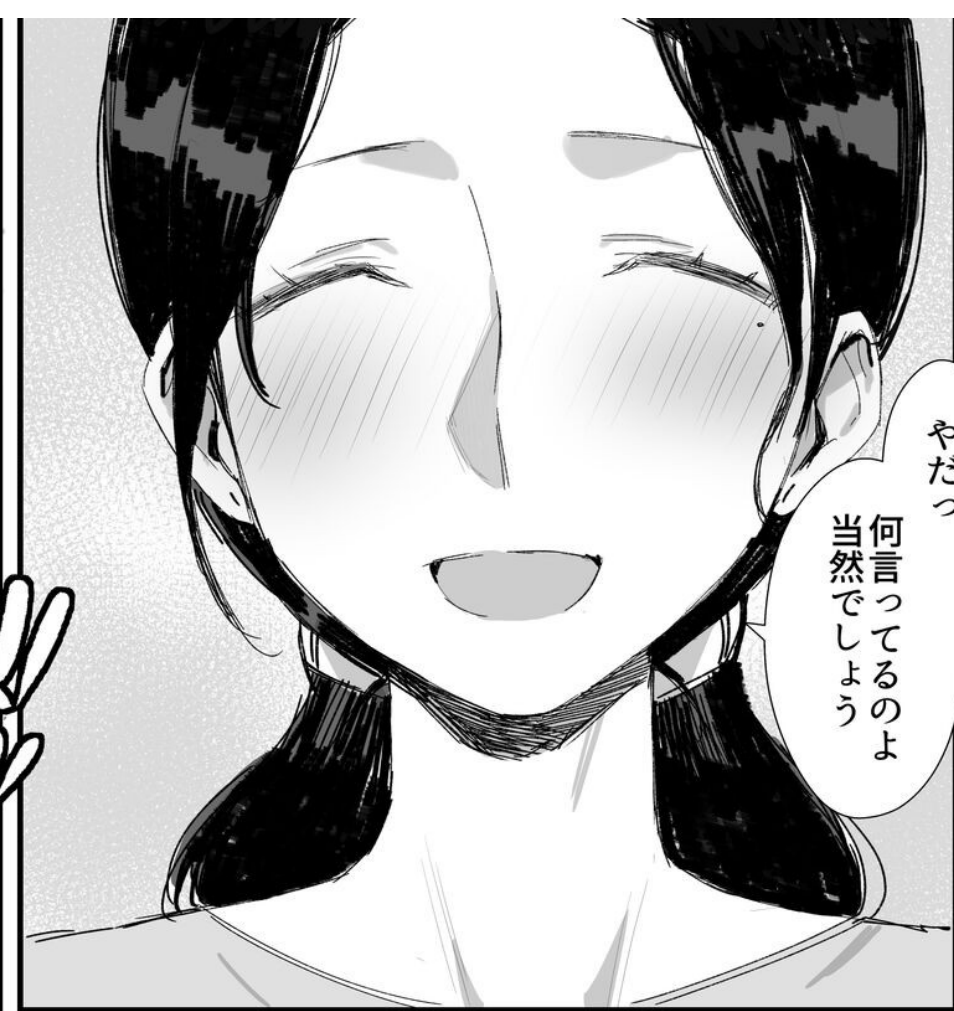






数か月後





やだっ

何言ってるのよ  
当然でしょう



もう他に  
誰がいるよ

そっそうだよな...  
ほら僕達...  
あまりしてなかった  
から...

でもあの時かな...  
そうかそうだよな



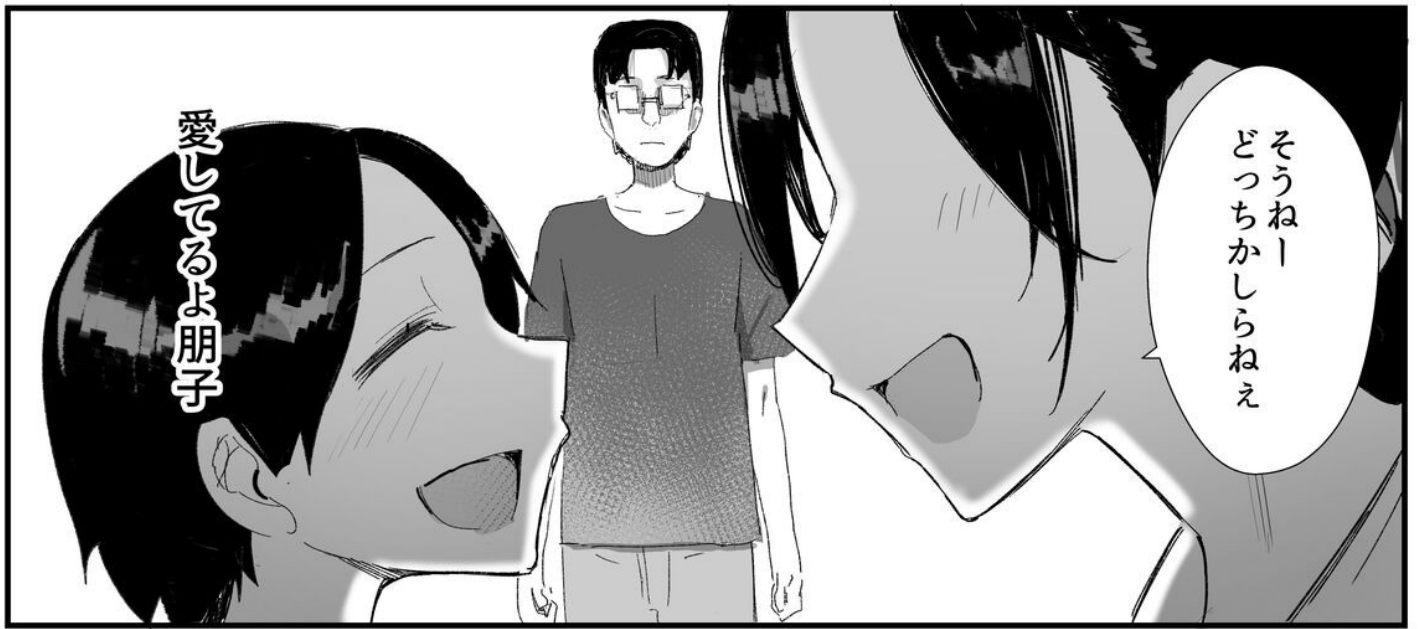
智くんにもうすぐ  
弟か妹ができるのよ

えっほんとっ!  
ぼく妹がいいっ!

ドクッ

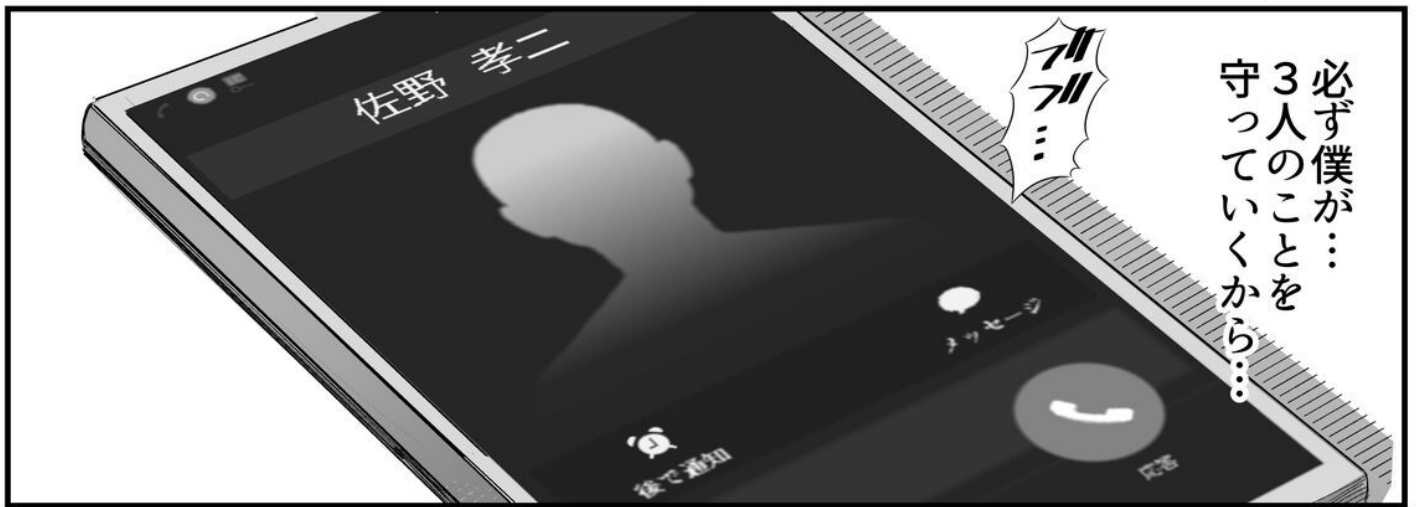
ドクッ

ドクッ



愛してるよ朋子

そうねー  
どっちかしらねえ

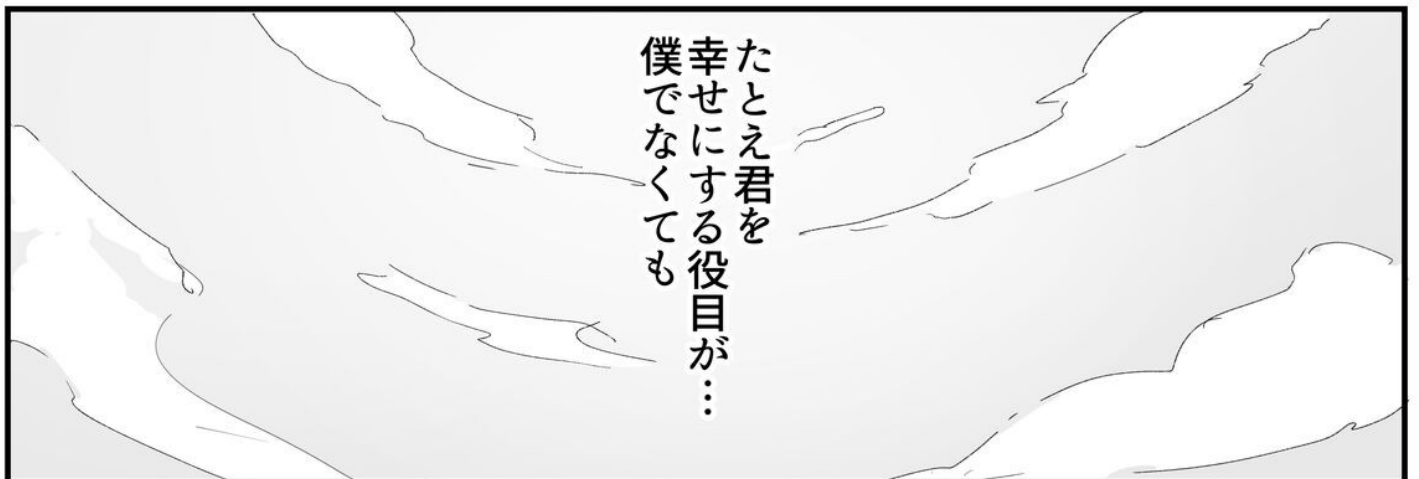


必ず僕が：  
3人のことを  
守っていくから…



智くんと  
お留守番してて  
もらえるかしら

あなた悪いけど  
ちよつと出て  
くるから



たとえ君を  
幸せにする役目が…  
僕でなくても